

書 写

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新しい書写
11	学 図	みんなと学ぶ 小学校書写
15	三 省 堂	小学生の書写
17	教 出	小学 書写
38	光 村	書写
116	日 文	小学書写

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	基礎・基本の定着	① 単元・題材の目標の示し方	単元・題材ごとの目標
		② 姿勢、執筆法、用具の扱いの示し方	正しい姿勢や執筆法、用具の扱い方の写真・イラスト
		③ 伝統と文化に関する内容の記述	書写の歴史に関する資料等の内容及びページ数、伝統的な言語文化に関する内容及びページ数
(イ)	学習方法の工夫	④ 興味・関心を高めるための工夫	日常生活の中の書体の具体例のページ数、用具の種類、書体
		⑤ 見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫	自己評価欄の有無と記入方法、学習の振り返りやまとめができる視点の数と視点の例
		⑥ 発展的な学習の扱い方	発展的な資料の表記・配置、単元名、内容の提示
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 単元・題材や資料等の配列	学年総ページ数、毛筆教材数、硬筆教材数、硬筆記入欄のページ数
(エ)	内容の表現・表記	⑧ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用	写真・図・イラストによる筆使いの示し方
(オ)	言語活動の充実	⑨ 学習や日常生活に生きる言語活動の工夫	学習や日常生活に生きる単元名、教材の数、教材名の例

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①単元・題材の目標の示し方
方法	単元・題材ごとの目標

第6学年「字配り・配列」		
	単元・【題材】(ページ数)	目標の示し方
東 書	字配り(3) 【あこがれ】	○ 中心線は、それぞれの文字の外形のどこを通っているかな。
	字配り・配列(3)【世界平和】	○ 字間・行間、上下・左右の余白は、どうなっているかな。 ○ 中心線は、それぞれ文字のどこを通っているかな。
学 図	文字の大きさと配列①(4)	○ 文字の中心をそろえて、随筆を書こう。 ○ 全体の配列を考えて書こう。
	文字の大きさと配列②(3) 【明るい街】	○ 漢字とかなの大きさのつり合いに注意して、中心をそろえて書こう。
	文字の大きさと配列③(2)	○ 書き出しの位置に気をつけて書こう。 ○ 漢字とかなの大きさ、行間や余白を考えて、読みやすく書こう。
	書初め(2) 【夢の実現】	○ 筆使いや漢字の組み立てに注意し、字配りを考えて書こう。
	文字の大きさと配列④(3) 【世界平和】	○ 字形や字間に注意して書こう。
三省堂	初めに確かめよう 文字の大きさや配列(2) 【強い心を持つ】	○ 文字の大きさや配列(字間、行の中心、行間)に気をつけて、アの文を書いてみましょう。 アの文：六年生の目標は、楽しい思い出をたくさん作って卒業することです。
教 出	点画のつながりと字配り(4) 【温かい心】	○ 点画のつながりと字配りに気をつけて書こう。
光 村	文字の大きさと配列に気をつけて書こう(3)	○ 何行かにわたって配列よく文字を書くために、必要なことは何だったかな。
	文字の大きさや配列を工夫して書こう(2) 【創造】	○ それぞれの用紙に合った配列を工夫して書こう。
日 文	文字の大きさと配列	
	文字の大きさ(3) 【飛ぶ】	○ 筆順を確かめながら、文字の大きさを考えて書きましょう。
	筆順(1)	○ まちがえやすい筆順に気をつけて書きましょう。
	大きさと配列(2)【夕やけ雲】	○ 漢字とひらがなの大きさや配列を考えて書きましょう。
	文字の中心と配列(2) 【メモを取る】	○ 文字の中心と配列を考えて書きましょう。
	配列(2)	○ 毛筆で学習したことを生かして書きましょう。

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②姿勢，執筆法，用具の扱いの示し方
方法	正しい姿勢や執筆法，用具の扱い方の写真・イラスト

	学年	正しい姿勢や執筆法（毛筆）の写真・イラスト（ページ数）	用具の扱い方の写真・イラスト（ページ数）
東 書	1	○ 字を書く姿勢・左手のおき方・足の置き方の写真とイラスト（4）	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト（3）
	2	○ 字を書く姿勢・左手のおき方・足の置き方の写真とイラスト（3）	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト（3）
	3	○ 毛筆・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真（2） ○ 始筆・送筆・終筆・縦画・点・折れ・はらい・はね・曲がり等の写真とイラスト（8）	○ 筆の持ち方・おろし方・用具の置き方と扱い方・墨の持ち方とすり方・紙のしまい方・後始末・鉛筆の持ち方・小筆の持ち方・使い方の写真とイラスト（4）
	4	○ 毛筆・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真（3） ○ 始筆・送筆・終筆・はね・右上はらい・曲がり・反り・折り返しの写真とイラスト（5）	○ 筆の持ち方・おろし方・用具の置き方と扱い方・墨の持ち方とすり方・紙のしまい方・後始末の写真とイラスト（3）
	5	○ 毛筆・硬筆の姿勢・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真（2） ○ しんじょう・結び・いろいろな点画の写真とイラスト（4）	○ 毛筆・小筆・硬筆の持ち方・小筆の持ち方・使い方の写真とイラスト（2）
	6	○ 毛筆・硬筆・小筆の姿勢・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真（3） ○ 大回り・いろいろな点画のイラスト（3）	○ 毛筆・小筆・硬筆・筆ペンの持ち方・小筆の使い方の写真とイラスト（3）
学 図	1	○ 書く姿勢の写真（1）	○ 鉛筆・サインペン・フェルトペンの持ち方の写真（3）
	2	○ 書く姿勢の写真（1）	○ 鉛筆・フェルトペン・サインペンの持ち方の写真（1）
	3	○ 書くとき・机の上で書くとき・床で書くときの写真（2） ○ 始筆・送筆・終筆・たて画・おれ・左はらい・右はらい・曲がり・はねの写真とイラスト（6）	○ 机上で用具の揃え方・墨の持ち方とすり方・筆の部分の名前・筆のおろし方・筆の持ち方・用具の後始末・小筆の使い方・小筆のおろし方・小筆のしまい方の写真とイラスト（4）
	4	○ 書くとき・立って書くとき・床で書くときの写真（2） ○ 結び・曲がり・そり・おれ・はね・右上はらいの写真とイラスト（3）	○ 筆の持ち方・用具の後始末・小筆の持ち方の写真とイラスト（2）
	5	○ 書くとき・立って書くとき・床で書くときの写真（2） ○ しんじょうの写真（1）	○ 大筆・鉛筆・小筆の持ち方・小筆の使い方の写真（1）
	6	○ 書くとき・ゆかで書くときの写真（2） ○ そり・はね・はらい・「る」の写真とイラスト（3）	○ 筆・鉛筆の持ち方・小筆の使い方の写真（2）

三省堂	1	○ 字を書く姿勢・手の置き方のイラスト (3)	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方のイラスト (3)
	2	○ 字を書く姿勢・手の置き方のイラスト (3)	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方のイラスト (2)
	3	○ 毛筆・小筆の姿勢・たって書くとき・床の上で書くときの姿勢のイラスト (4) ○ 始筆・送筆・終筆・縦画・点・左はらい・右はらい・おれ・はねの写真とイラスト (4)	○ 筆の持ち方・筆の部分の名前・用具の机上の置き方・墨の持ち方とすり方・用具の片付け方・小筆の持ち方の写真とイラスト (4)
	4	○ 毛筆の姿勢・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢のイラスト (3) ○ 曲がり・反り・右上はらい・結び・しんによる写真とイラスト (4)	○ 用具の机上の置き方・墨の持ち方とすり方・用具の片付け方・筆・小筆の持ち方・筆の部分の名前のイラスト (3)
	5	○ 毛筆の姿勢のイラスト (3) ○ 基本点画の書き方のイラスト (1)	○ 鉛筆・毛筆・小筆の持ち方のイラスト (2)
	6	○ 毛筆の姿勢のイラスト (3) ○ 基本点画の書き方のイラスト (1)	○ 鉛筆・毛筆・小筆の持ち方のイラスト (2)
教出	1	○ 姿勢・手の置き方の写真 (2)	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト (4)
	2	○ 姿勢・手の置き方の写真 (2)	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト (4)
	3	○ 姿勢・左手の置き方・ゆかの上で書くとき・立って書くときの姿勢の写真 (2) ○ 始筆・送筆・終筆・縦画・はらい・おれ・はね・点・曲がり・点・点画の写真とイラスト (9)	○ 用具の机上の置き方・墨液の扱い方・すみの持ち方とすり方・鉛筆・筆の持ち方・筆の部分の名前・筆のおろし方・墨のふくませ方・後片付け・用紙の整理・小筆の使い方・持ち方・後片付けの写真とイラスト (7)
	4	○ 姿勢・左手の置き方・床の上で書くとき・立って書くときの姿勢の写真 (2) ○ 点画・結び・反りの写真とイラスト (3)	○ 用具の机上の置き方・墨液の扱い方・墨の持ち方とすり方・鉛筆の持ち方・筆の部分・後片付け・用紙の整理・小筆の持ち方の写真とイラスト (5)
	5	○ 姿勢・左手の置き方・床の上で書くとき・立って書くときの姿勢の写真 (2) ○ 点画・しんによる・穂先の動き・点・折り返しの写真とイラスト (4)	○ 筆・鉛筆・小筆の持ち方の写真とイラスト (3)
	6	○ 姿勢・左手の置き方・床の上で書くとき・立って書くときの姿勢の写真 (2) ○ 点画・さんずい・そりの写真とイラスト (2)	○ 筆・鉛筆・小筆の持ち方の写真とイラスト (4)

光 村	1	○ 字を書く姿勢・左手の置き方の写真（2）	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真（3）
	2	○ 字を書く姿勢・左手の置き方の写真（2）	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真（3）
	3	○ 筆・鉛筆・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真（2） ○ 始筆・送筆・終筆・たて画・左はらい・右はらい・おれ・はね・そり・点・曲がりの写真とイラスト（10）	○ 用具の机上的置き方・用具の片付け方・紙バサミの作り方・筆の持ち方・小筆の持ち方・使い方の写真とイラスト（4）
	4	○ 筆・鉛筆の姿勢・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真（2） ○ 結び・折り返しの写真とイラスト（1）	○ 用具の机上の置き方・用具の片付け方・筆・小筆・鉛筆の持ち方・小筆の片付け方の写真（3）
	5	○ 大筆・小筆・鉛筆の姿勢・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真（2） ○ 穂先の動き・たれの左はらい・かまえ・結びの写真とイラスト（4）	○ 用具の机上の置き方・用具の片付け方・筆・小筆・鉛筆の持ち方・小筆の片付け方の写真（3）
	6	○ 大筆・小筆・鉛筆の姿勢・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真（2） ○ 結び・しんじょう・右上はらいの写真とイラスト（3）	○ 用具の机上の置き方・用具の片付け方・筆・小筆・鉛筆の持ち方の写真（3）
日 文	1	○ 書く姿勢・手の置き方の写真（2）	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト（2）
	2	○ 書く姿勢・手の置き方の写真（2）	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト（2）
	3	○ 書く・床の上で書く・立って書く姿勢の写真（2） ○ 始筆・送筆・終筆・たて画・おれ・右はらい・左はらいの写真とイラスト（9）	○ 筆・鉛筆の持ち方・筆の部分の名前・墨の持ち方とすり方・筆のおろし方・墨のふくませ方・用具の机上の置き方・後始末・小筆の持ち方の写真とイラスト（4）
	4	○ 書く・床の上で書く・立って書く姿勢の写真（2） ○ 点画（2）	○ 筆・鉛筆・小筆の持ち方・筆の部分の名前・墨の持ち方とすり方・筆のおろし方・墨の含ませ方・用具の机上の置き方・後始末の写真とイラスト（3）
	5	○ 書く・床の上で書く・立って書く姿勢の写真（2） ○ 草かんむり・しんじょう・こざとへん・はつがしら等のイラスト（5）	○ 筆・鉛筆・フェルトペン・小筆の持ち方・用具の机上の置き方・墨のすり方・墨の含ませ方・後始末の写真（2）
	6	○ 書く・床の上で書く・立って書く姿勢の写真（2） ○ さんずい等のイラスト（2）	○ 筆・鉛筆・フェルトペン・小筆の持ち方・用具の机上の置き方・墨のすり方・墨の含ませ方・後始末の写真（2）

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③伝統と文化に関する内容の記述
方法	書写の歴史に関する資料等の内容及びページ数, 伝統的な言語文化に関する内容及びページ数

	書写の歴史に関する資料等の内容 (ページ数)	伝統的な言語文化に関する内容 (ページ数)
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 なんの かたちから できたの (1) ○ 第3学年 どうやって作るの 筆・和紙・すずり・すみ (1), 書きぞめとは (1) ○ 第4学年 書きぞめの日 (1) ○ 第5学年 書きぞめについて (1) ○ 第6学年 書き初めの歴史 (1), 見てみよう 昔の人たちの手紙 (1), ひらがな・かたかな・ローマ字の表 (1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 昔話 (1) ○ 第2学年 いろはうた・春の七草 (1) ○ 第3学年 俳句 (1) ○ 第4学年 短歌 (1) ○ 第5学年 古文 (1) ○ 第6学年 俳句 (1), 漢文 (1)
学図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第6学年 平がなのもとになった漢字・片かなのもとになった漢字 (1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第4学年 古文 (1) ○ 第5学年 俳句 (1) ○ 第6学年 短歌・俳句 (1), いろは歌 (1), 古文 (1)
三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第4学年 みんな毛筆のなかま (2) ○ 第5学年 書きぞめ (1) ○ 第6学年 文字で伝える・文字で伝わる (1), 書きぞめ (1), 文字の由来 (1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2学年 昔話 (1) ○ 第3学年 俳句 (1) ○ 第5学年 ことわざ (1), 俳句 (1) ○ 第6学年 故事成語 (1)
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 なんのかたちからできたかん字かな (1) ○ 第2学年 なんの形からできたかん字かな (2) ○ 第3学年 筆のつくりかた (1) ○ 第4学年 日本の文字と文化 (1) ○ 第5学年 世界の文字と日本の文字 (1) ○ 第6学年 文字の旅 (2), 文字が記されてきたもの (1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2学年 昔話 (1) ○ 第3学年 ことわざ (1) ○ 第4学年 短歌・俳句 (1) ○ 第5学年 古文 (1) ○ 第6学年 古文・短歌・俳句 (2)
光村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3学年 へんの書き方 (1), 書きぞめ (1) ○ 第4学年 部分の書き方 (2), 筆・紙・すみ・すずりができるまで (2), 書きぞめ (1) ○ 第5学年 書きぞめ (1) ○ 第6学年 昔の文字, 今の文字 (1), 書きぞめ (1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第4学年 ことわざ・故事成語 (2) ○ 第6学年 俳句 (3)
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第5学年 用具のできるまで (2) ○ 第6学年 文字の歴史を探ろう (2) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第6学年 文語調の文章 (3), ことわざ・故事成語 (2), 古文 (1), 俳句 (1)

観点	(イ) 学習方法の工夫
視点	④興味・関心を高めるための工夫
方法	日常生活の中の書体の具体例のページ数, 用具の種類, 書体

	学年	日常生活の中の書体の具体例 (ページ数)	用具の種類と数, 書体 (*)
東 書	1	7	○ 第1・2学年 (鉛筆など2種)
	2	6	
	3	7	○ 第3・4学年 (筆など11種) * 第4学年 手書きとコンピュータ
	4	14	
	5	15	○ 第5・6学年 (筆など10種) * 第6学年 昔の人たちの手紙
	6	15	
学 図	1	6	○ 第1学年 (鉛筆など3種)
	2	9	○ 第2学年 (鉛筆など5種)
	3	12	○ 第3学年 (筆など10種)
	4	9	○ 第4学年 (筆など5種)
	5	9	○ 第5・6学年 (筆など3種) * 第6学年 平かなのもとになった漢字 片かなのもとになった漢字 行書を書いてみよう
	6	14	
三省堂	1	4	○ 第1学年 (鉛筆など2種)
	2	4	○ 第2学年 (鉛筆など4種)
	3	9	○ 第3学年 (筆など9種)
	4	10	○ 第4学年 (筆など14種)
	5	22	○ 第5学年 (筆など4種)
	6	17	○ 第6学年 (筆など3種) * 第6学年 こんな字を見たことがありますか「行書」 文字の由来
教 出	1	6	○ 第1・2学年 (鉛筆など2種)
	2	8	
	3	12	○ 第3学年 (筆など13種)
	4	14	○ 第4学年 (筆など14種)
	5	18	○ 第5学年 (筆など11種)
	6	17	○ 第6学年 (筆など5種) * 知りたい文字の世界 (第3～6学年)
光 村	1	5	○ 第1・2学年 (鉛筆など2種)
	2	7	
	3	6	○ 第3・4学年 (筆など11種)
	4	12	
	5	14	○ 第5学年 (筆など13種) * 第5学年 世界の文字
	6	17	○ 第6学年 (筆など11種) * 第6学年 昔の文字今の文字 手書き文字と活字 読みやすく速く書くには
日 文	1	6	○ 第1・2学年 (鉛筆など2種)
	2	8	
	3	12	○ 第3学年 (筆など12種)
	4	12	○ 第4学年 (筆など16種)
	5	16	○ 第5学年 (筆など12種) * 第5・6学年 行書で書いてみよう
	6	16	○ 第6学年 (筆など17種) * 第5・6学年 行書で書いてみよう

視点	(イ) 学習方法の工夫
視点	⑤見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫
方法	自己評価欄の有無と記入方法, 学習の振り返りやまとめができる視点の数と視点の例

	自己評価欄の有無と記入方法	学習の振り返りやまとめができる視点の数と視点の例 (学年の最初に位置付けられている視点を掲載)
東書	全学年にあり ○ 第1・2学年(2段階評価シールをはる) ○ 第3～6学年(2段階評価○△をぬる)	○ 第1学年(27)「しせいはいいかな。」 ○ 第2学年(28)「せなかはぴんとのおぼす。」 ○ 第3学年(30)「しせいと、筆の持ち方はいいかな。」 ○ 第4学年(29)「しせいと、筆の持ち方はいいかな。」 ○ 第5学年(23)「姿勢と、筆記用具の持ち方はいいかな。」 ○ 第6学年(23)「姿勢と、筆記用具の持ち方はいいかな。」
学図	全学年にあり ○ 全学年(2段階評価枠に顔の表情を記入)	○ 第1学年(15)「かきじゅんやかきかたにきをつけてかけたかな。」 ○ 第2学年(12)「止め・はね・はらいに気をつけて書けたかな。」 ○ 第3学年(20)「しせいに気をつけて書くことができたか。」 ○ 第4学年(16)「点画の交わり方に注意したか。」 ○ 第5学年(11)「『にょう』の筆使いに注意して、字形を整えて書くことができたか。」 ○ 第6学年(10)「『かまえ』と中の部分の組み立て方に注意して書けたか。」
三省堂	全学年にあり ○ 全学年(2段階評価枠に○を記入)	○ 第1学年(26)「じをかくしせいと、えんぴつのもちかたがわかりましたか。」 ○ 第2学年(19)「字を書くしせいとえんぴつのもち方に気をつけて書きましたか。」 ○ 第3学年(16)「ほ先の向きやうでの動き、力のくわえ方に気をつけて書きましたか。」 ○ 第4学年(17)「用具の使い方や毛筆のしせい、筆の持ち方をたしかめましたか。」 ○ 第5学年(12)「文字の部分の整え方(画の方向・接し方・交わり方・間かく)に気をつけて書きましたか。」 ○ 第6学年(10)「字形の整え方に気をつけて書きましたか。」
教出	全学年にあり ○ 第1・2学年(2段階評価○をなぞる) ○ 第3～6学年(3段階評価枠に◎○△を記入)	○ 第1学年(17)「えんぴつのもちかたにきをつけてかいたかな。」 ○ 第2学年(16)「画のおわりと画のどちゅうに気をつけて書いたかな。」 ○ 第3学年(23)「ほ先の向きがわかったかな。」 ○ 第4学年(19)「画と画との間に気をつけて書いたかな。」 ○ 第5学年(17)「筆順に気をつけて書いたかな。」 ○ 第6学年(12)「『へん』と『つくり』のはばのちがいに気をつけて書いたかな。」
光村	全学年にあり ○ 全学年(3段階評価枠に顔の表情を記入)	○ 第1学年(2)「字のかたちやかきじゅんに気をつけてかくことができた。」 ○ 第2学年(26)「かん字には、いろいろな外形があることが分かった。」 ○ 第3学年(16)「横画を書くときのほ先の向きが分かった。」 ○ 第4学年(16)「折り返しと結びの筆使いが分かった。」 ○ 第5学年(18)「穂先の動きや点画のつながりを意識して書くことが大切だと分かった。」 ○ 第6学年(19)「穂先の動きや点画のつながりを意識して書くことが大切だと分かった。」
日文	全学年にあり ○ 全学年(2段階評価枠に○を記入) ○ 第5・6学年書き初め(枠に自分で記入)	○ 第1学年(20)「はらい・とめ」 ○ 第2学年(17)「画のおわり」 ○ 第3学年(13)「横画 一」 ○ 第4学年(12)「基本的な筆使い 花」 ○ 第5学年(12)「基本的な筆使い 光」 ○ 第6学年(12)「基本的な筆使い 泉」

観点	(イ) 学習方法の工夫
視点	⑥発展的な学習の扱い方
方法	発展的な資料の表記・配置，単元名，内容の提示

	表記・配置	単元名	内容の提示
東書	○ 「広げよう」「もっと広げよう」として，第3～6学年にそれぞれ8～10ページ掲載している。	○ 第3学年 「横画」「縦画」「部首」「はらい」「筆順」「はね」「中心」「曲がり」 ○ 第4学年 「長さの間かく」「方向」「筆順」「組み立て」「折り返し」「大きさ」 ○ 第5学年 「点画のつながり」「筆順」「大きさ」「字配り・配列」 ○ 第6学年 「組み立て」「筆順と字形」「中心」「字配り・配列」「つながり」	○ 第3～6学年に硬筆への発展を促す手引きを設定している。
学図	○ 「発展のページ」として，第6学年に2ページ掲載している。	○ 第6学年 「行書を書いてみよう」	○ 次の学年で役立つ情報を提示している。
三省堂	○ 「発展」として，第2・6学年に各1ページ掲載している。	○ 第2学年 「いろいろなようぐ」 ○ 第6学年 「こんな字を見たことがありますか 行書」	○ 両学年とも次の学年で役立つ情報を提示している。
教出	○ 「はってん」として，各学年とも1ページ掲載している。	○ 第1学年 「文字の大きさ」 ○ 第2学年 「文字の組み立て方」 ○ 第3学年 「用紙に対する文字の大きさに気をつけて」 ○ 第4学年 「用紙に対する文字の大きさに気をつけて」 ○ 第5学年 「行書」 ○ 第6学年 「行書」	○ 全学年とも次の学年で役立つ情報を提示している。
光村	○ 「もっと知りたい」として，各学年とも裏表紙の前の1ページに掲載している。	○ 第1学年 「かん字をくみ立てよう」 ○ 第2学年 「筆で書こう」 ○ 第3学年 「筆の動きと点画のつながり」 ○ 第4学年 「文字の配列と筆記用具」 ○ 第5学年 「行書の書き方を知ろう」 ○ 第6学年 「読みやすく速く書くには」	○ 全学年とも次の学年で役立つ情報を提示し，第1・5・6学年は「書いてみよう」を設定している。
日文	○ 第5・6学年の巻末に1ページ掲載している。	○ 第5学年 「行書で書いてみよう」 ○ 第6学年 「行書で書いてみよう」	○ 両学年とも次の学年で役立つ情報を提示し，第6学年は「書いてみよう」を設定している。

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑦単元・題材や資料等の配列
方法	学年総ページ数，毛筆教材数，硬筆教材数，硬筆記入欄のページ数

	学年	総ページ数	毛筆教材数	硬筆教材数	硬筆記入欄のページ数
東書	1	41	0	12	19
	2	41	0	13	15
	3	49	10	7	6
	4	49	9	8	4
	5	45	8	6	5
	6	45	8	6	6
学図	1	37	0	27	27
	2	33	0	16	19
	3	49	9	7	13
	4	41	8	8	8
	5	41	8	7	8
	6	45	7	6	6
三省堂	1	40	0	22	27
	2	40	0	15	26
	3	44	11	12	12
	4	44	12	13	14
	5	44	7	8	10
	6	44	9	10	13
教出	1	40	0	17	6
	2	40	0	13	3
	3	52	8	12	10
	4	52	9	10	12
	5	44	9	8	8
	6	44	10	7	6
光村	1	32	0	20	10
	2	32	0	15	8
	3	48	10	9	14
	4	48	9	10	13
	5	44	8	7	7
	6	44	8	6	6
日 文	1	40	0	24	23
	2	40	0	19	24
	3	52	11	7	1
	4	52	10	9	10
	5	52	10	10	7
	6	52	9	7	9

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑧本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用
方法	写真・図・イラストによる筆使いの示し方

「横画」の始筆・送筆・終筆の筆使いの示し方（第3学年）				
	単元目標	写真・図等	穂先を意識付けるマーク	キャラクターの言葉
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 始筆と送筆、終筆の、それぞれの力のくわえ方を調べよう。 ○ ほ先はどこを通っているかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横画を半ページ分の写真で示している。 ○ どの筆使いがよいか、四通りの筆使いを示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 穂先を青い三角形の中に打ち、始筆と終筆の方向を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ しゅ色のところが、ほ先の通ったところだよ。 (リス)
学図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 始筆と終筆の筆使いに注意して書こう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横画を半ページ分の写真で示している。 ○ 終筆の悪い例を二通りの筆使いで示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 穂先を赤い枠の正方形の中に打ち、始筆の方向を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 筆は、えん筆よりも立てて書こう。 (筆はかせ)
三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ ほ先はいつも上のはし 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横画を半ページ分の写真で示している。 ○ 始筆の悪い例を二通りの筆使いで示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 穂先を青い時計の図の中に打ち、始筆の方向を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 扱われていない。
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「横画」の筆使い（筆の運び方）に気をつけて書こう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横画を半ページ分の写真で示している。 ○ 終筆の穂先の離し方を写真で示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 穂先を三角形の中に打ち、始筆の方向を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ななめにとん！ ○ そのまますうっ ○ 止まるとん！ (ネコ)
光村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横画を書くときのほ先の向きを知ろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横画を見開き半ページ分の写真で示している。 ○ 始筆・送筆・終筆のよい例と悪い例を示し、比較させている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 始筆の先に時計を示し、はりの方向で、穂先の方向を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 始筆・送筆・終筆の書き方のことを「筆使い」というよ。 (ペンギン)
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 始筆と終筆の筆使いに注意して書きましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横画を半ページ分の写真で示している。 ○ 三通りの筆使の例を示し、どの筆使いがよいか考えさせている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 始筆、終筆の筆跡を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ どの筆使いがよいか。考えてみよう。 (パンダ)

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑨学習や日常生活に生きる言語活動の工夫
方法	学習や日常生活に生きる単元名，教材の数，教材名の例

	単元名	学習や日常生活に生きる各学年の教材の数，教材名の例（学年の最後に位置付けられている教材名）
東書	○ 生活にひろげよう ○ 教科のポケット	○ 生活にひろげよう（ ）は「生活にひろげよう」の教材数 第1学年（3）「すきな ことを つたえよう」 第2学年（3）「ありがとうを とどけよう」 第3学年（4）「調べたことをつたえよう」 第4学年（4）「新聞を作ろう」 第5学年（4）「パンフレットを作ろう」 第6学年（4）「未来に向かって！」
学図	○ 学習に生かそう ○ 書いてみよう ○ 生活に生かそう	○ 生活に生かそう（ ）は「生活に生かそう」の教材数 第2学年（1）「ありがとう」のカードをおくろう 第3学年（1）「文字でつたえよう」 第4学年（1）「目標カード」 第5学年（1）「生活に生きる書写をみつけよう」 第6学年（1）「世界の人に書写を伝えよう」
三省堂	○ ひろげよう	○ ひろげよう（ ）は「ひろげよう」の教材数 第1学年（1）「一年生の 思いでを かこう」 第2学年（2）「おれいの 気持ちを つたえよう」 第3学年（2）「お知らせのはがきを書こう」 第4学年（2）「新聞で知らせよう」 第5学年（2）「調べたことをレポート用紙に書こう」 第6学年（2）「ポスターを書こう」
教出	○ トライあんどチャレンジ ○ 書いて伝えよう	○ 書いて 伝えよう（ ）は「書いて 伝えよう」の教材数 第1学年（1）「ともだちのよいところやがんばったことを，かいてつたえよう。」 第2学年（1）「お世話になった人たちに，しょうたいじょうを書こう。」 第3学年（1）「おすすめの本をしょうかいしよう！」 第4学年（1）「新聞を作ろう！」 第5学年（1）「ポスターを作ろう！」 第6学年（1）「卒業文集を作ろう！」
光村	○ 学習したことを生活に生かそう	○ 学んだ ことを 生活に 生かそう （ ）は「学んだ ことを 生活に 生かそう」の教材数 第1学年（2）「一年生のおもい出をカードにかこう」 第2学年（2）「お楽しみ会をひらこう」 第3学年（3）「音訓遊びかるたを作ろう」 第4学年（3）「ことわざブックを作ろう」 第5学年（3）「六年生を送る会に向けて」 第6学年（3）「卒業にあたって」
日文	○ 生活にいかそう ○ 聞いて書こう （第3～6学年）	○ 生活にいかそう（ ）は「生活にいかそう」の教材数 第1学年（3）「かきぞめ」 第2学年（4）「書きぞめ」 第3学年（3）「ふうとう」（縦書き） 第4学年（4）「ふうとう」（横書き） 第5学年（3）「お知らせ」 第6学年（3）「好きな言葉」